

大井第一

マイ・タウン 21

第 95 号

子どもフェスティバル

開催される

二月六日 南大井文化センター全館を開放して、毎年恒例の子どもフェスティバルが開催されました。

日中、比較的暖かだったこともあり、会場は四百九十七名の子供達を含む六百七十四名の来場者で、大いににぎわいました。

「サッカーゴール」「ストラックアウト」「やかんカーリング」などの恒例コーナーの他、みなみ児童遊園の工事の影響で室内での参加となった日本ボイスカウト東京連盟品川地区の「割り箸鉄砲」コーナー、初登場の「ポップコーン」が人気を

呼びました。

主催の青少年対策大井第一地区委員会スタッフ、ボイスカウト、浜川中・鈴ヶ森中の先生方、PTAの皆様、ベゴマ協会の方々等のほか、総勢六十五名の中学生スタッフの大活躍で支えられているこのイベントについて、小学生のお子さんを持つお母様は、「子供達は、今年はおのコーナーに行こう、来年はあれをしよう、大変楽しみにしています。ぜひ、今後も続けられることなく続けていただけ事を願っています」と、夢中になつて遊ぶお子さんを見守りながら笑顔で語っていました。

子どもの主張発表大会

過去最多の応募!!

去る十一月二十日、第二十一回子どもの主張発表大会が南大井文化センターにおいて開催されました。

大井第一管内の小中学校の協力の下、過去最多の二百三十二名の応募がありました。その中から、次の十二名の作品が選ばれ、発表されました。

なお、

立会小学校は発表当日に学校行事があり、今年度は参加辞退となりま



【小学生の部】

私の夢

浜川小四年

岡村 涼香

私の希望

鮫浜小五年

友澤 茜

ぼくの希望

浜川小五年

鍵和田 友吾

将来の夢

鮫浜小五年

寺嶋 啓太

一人一人の自覚

鈴ヶ森小六年

江藤 華

私の家族

鮫浜小六年

中島 亜海

かがやく夢へ!!

鈴ヶ森小六年

杉山 直輝

いのちの使い方

浜川小六年

角田 結美

【中学生の部】

将来の夢

浜川中八年

上原 優美子

都大会出場という目標

鈴ヶ森中八年

竹村 拓希

将来の夢

浜川中八年

田上 千沙希

チームワーク

鈴ヶ森中八年

林 実優

住み良い町に

大井寺下町会より

平成二十三年、町会の事始めは、一月二十三日の午後、大森東急ホテルで行なわれた新年懇親会でした。

丸テーブル四卓に四十名程の参加で、楽しいおしゃべり、おいしい食事にカラオケと、和やかに過ごし、プログラムの最後に盆おどりの「東京音頭」をにぎやかに踊り、皆の健康をたたえ合って終演しました。



二月の第二日曜日、十三日

に、毎年恒例のもちつき大会で、三十キロのもち米で、あんな餅、きな粉餅など、四種類で楽しみました。

三月には災害時に備えて、学校避難所訓練を行なう予定、多数の町会員に関心を持って訓練に参加してもらえる様に声をかけ、誘い合います。

町内には、ひとり暮らしや、高齢者世帯もかなり多く、要援護者をしっかりと把握する必要性と、ひきこもりになる人がいないように、声かけに心掛けます。

毎月定例役員会で話し合いをしています。防犯パトロールや町内清掃も定期的に行なっています。

穏やかに安心して生活出来る町であります様に努めたいと心から思います。

南浜シャークス二冠達成

大井南浜町会より



わが町会のソフトボールチーム南浜シャークスは、大井第一ソフトボール協会主催のリーグ戦、トーナメント戦において優勝し、二冠の快挙を成し遂げました。

南浜シャークスは、ソフトボール協会創設以前からの伝統あるチーム、現在は金子監督の下、部員数十六名、平均

年齢四十四才。忙しい仕事の合い間をぬって、日々練習に励み、今回の優勝に輝きました。

部員の皆さんはソフトボールのみならず、連合運動会実行委員をはじめ、歳末夜警、天祖神社初午祭等の行事に積極的に参加、協力しています。

「婦人部が各行事に豚汁接待等町会の皆さんに喜んで頂ける活動ができるのは、ソフトの方々がテント設営、豚汁運搬等縁の下の方たちとして助けて下さっているお陰です。本当に感謝しています」と須山婦人部長も話しています。

このチームワークがわが町会の原動力となっています。

南浜シャークスの益々の活躍を町会をあげて応援していきたいものです。

桜祭り、仲間

北浜川東町会より



待ちに待った、みなみ児童遊園の桜祭り、八重桜の満開の下で、平成二十二年四月十一日、開催されました。

男子役員さんは、早朝からテント張りから始まって、婦人部の方々は自慢のお好み焼きの準備、毎年のことながら、各分担に分かれて、三十数名の方々が、一年前の事を思い出しながら、キャベツを切る

育、なんとも言えない雰囲気が始まりました。

開店前から注文があり、焼き手は、「忙しい」と言いながら、熱い鉄板を前にして、和気あいあい、焼き上がり、男性役員さんに、試食して頂きました。「百点です」と言う声に、女性部員は、又々嬉しくなりました。

北浜川東町会の女性部員は何よりも楽しみにしている桜祭りです。お好み焼きも、早々に完売になります。

お陰様で、北浜川東町会の女性部員の、一つの輪が出来ました。部員さんは、昼食も忘れて、最後に鉄板を前に一息ついて、二十三年度の桜祭りを楽しみに、解散しました。毎年桜祭りを企画して下さっている方、実行委員の方、感謝しております。

初めての停電に遭遇して

大井坂下町会より



銀杏黄葉の大井坂下公園

十一月二十八日、二十三名参加で五浦温泉への町内バス旅行がスタートしました。スカイツリー、隅田川兩岸の桜紅葉も盛りでしたが、道中の紅葉特に楓が見事で、澄んだ空気での色彩は歓声々々で居眠り等する時間はありません。町内旅行初めてのハブニングが起きたのも、温泉に入り宴会を心待ちにしている開始

十分前の出来事です。ホテルの非常灯を残して、ホテル全体が停電してしまったのです。始めはあらうーという感じでしたが、原因は前日の落雷の影響だという事で、通電の予定たらずと聞いて、皆不安と驚き、懐中電灯頼りに全員集合、二時間余りの町会の絆が強くなった様な時を過ごし、それでも空腹には勝てずお料理の心配ばかり。漸く通電した時、今でも忘れられない明るさで、待ちに待った宴会はいつになく盛り上がり、旬の鰯鱈鍋の美味しかった事言うまでもありません。

翌日も晴天に恵まれ、笠守稲荷の菊人形、袋田の滝の紅葉と思い出と楽しみを重ねねした旅行。全員無事で、お疲れ様と土産と共に自宅に向いました。

出世稻荷大明神の二こま 鮫洲仲町会より



お稲荷様のほこらの奥には風洞があり、国道を通って海晏寺まで続き、更に富士山まで抜けられるという噂をまともに聞いた子供の頃を思い出しながら、白抜きした稲荷旗を町角に立て周り準備をしました。こちらのコーナーでは慣れない手付きで角餅を切る人、焼く人、あずきを鍋に入れ味付けをする人、屋台の配

置を考える人、誰が教えるのでもなく婦人部の人達が、忙しく喋りながらお汁粉接待の用意をしていました。あちらの隅では焚火を囲んで奉納油揚げを片手に楽しんでいる町内の人が居ました。子供達は福袋に入っているお菓子を興味深そうに覗き見して持つて帰りました。

例年ならば少年野球の選手達が、練習の帰りに団体様でお見えになり賑わうのですが、今年は鮫洲グラウンドの改修工事のため練習がなく参加できず残念でした。二月十九日・二十日の二日間行われましたお稲荷様の風景でした。

鮫洲の町にはこの他鮫洲北町会に青雲稲荷、鮫洲南町会に白玉稲荷と旧東海道に沿っており、各々独自の祭を行っています。

中学校教師による

シンポジウム

「青少年を明るくする運動推進会議」の講演会が、十二月十四日 南大井文化センターにて開催されました。

今回初の試みで、鈴木森・浜川中学校の先生方による、「学校と家庭との連携を高めるために」をテーマとした、シンポジウムを開催しました。近隣小中学校保護者、青少年健全育成に関わる方々百三十八名の参加を頂き、今どきの中学生の実態をお話いただきました。

生活指導の先生からは、危険な携帯サイトやメールのトラブル、高校受験や塾について、養護の先生からは、健全な生活の必要性、保健室へは心の悩みで来る子も多いという実態、「十代の子供は、甘え

と反抗を繰り返しているから、親はしっかり向き合わなければならぬ」など身近な先生方のお話は、新鮮で、参加された保護者の方は、とてもためになった会となったのではないのでしょうか。

「もっと聞いてみたい事が」と言う声も多かったようです。多忙な中、ご協力頂いた先生方に心より感謝申し上げます。

||||| 編集 後 記 |||||

大相撲春場所が中止となり、少し寂しい三月となりました。過去には野球選手とお相撲さんが子供たちのあこがれの定番だったものです。

子供の目標になり夢を裏切らない、この事をお相撲さんだけではなく、地域の大人である私達も考えながら暮らして行きたい、と思います。

(編集委員一同)